CAPS シリーズ 更新モジュールリリースのご連絡

平素は、弊社パッケージをご利用いただきありがとうございます。 この度更新モジュールをリリースいたしましたのでご案内させていただきます。

対象パッケージ 総称 : CAPS 売上データ作成オプション

パッケージ名称詳細 : Version 4.3

管理番号 :

リリース日 : 2015/4/17

適用OS : RedHatEnterpriseLinux 6.4(x64)

出荷形態 : CD-ROM

変更内容一覧)

(1)機能強化

DB コネクションの自動リカバリ機能を追加いたしました。

(2)機能改善

- ・売上データ登録ジョブにおける取引のキーとして「会員番号」を追加致しました。 これにより、「現地取引日時」「端末処理通番」が同じで「会員番号」のみが異なる取引が存在した 場合に同一取引とみなしてしまう事象を解消致しました。
- ・売上データ登録ジョブにおいて、複数の売上データ登録ファイルを連続で登録する場合に、 途中でエラーが発生すると後続処理を中止してしまう事象を改善致しました。
- ・運用画面「加盟店抽出条件マスタ」にて、クレジット企業コードを更新すると、 更新元のレコードが残存してしまう事象を改善致しました。

適用される修正モジュール)

全モジュールの入替が必要となります。

注意点その他)

◆動作環境

- (1) 本製品が動作する前提としてサーバに JRE(Java Runtime Environment)1.7.0.51(x64) の導入が必要となります。 また、導入した JRE に対して JCE 管轄ポリシーファイル (無制限強度) を適用する必要があります。
- (2) 運用管理ユーティリティが動作するために、GUI 環境(XWindow 等)が必要となります。
- (3) 本製品は 64bit アプリケーションとして動作します。
- (4) 対応するセンターは CDS センター、JTRANS センターとなります。
- (5) CDS、JTRANSの各センターへの売上データの伝送には、別途ファイル集配信ソフトウェア (ROS3、HULFT等)が必要です。
- (6) DBはOracle12cR1を使用します。

本件に関するお問い合わせは、弊社パッケージサポートセンター まで ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以上